



**THE ROLAND SANDS DESIGN**

インディアンはさまざまなアプローチの車輻を展開、「FORGED New SCOUT CUSTOM PROJECT」では3人の外国人ビルダーの作品を、「FTR1200 CUSTOM CONTEST WINNER」としてインディアン埼玉&ピットインヒグチの車輻、「Sport Chief CUSTOM PROJECT」としてコスミックの車輻を展示していた。



**INDIAN MOTORCYCLE HIGUCHI**



**Unique Custom Cycles**



**Brittney Olsen**



**COSMIC**



**HARLEY DAVIDSON**



**Low Rider ST Custom Project**

ハーレーのブースでは、米国本社唯一の日本人デザイナー・ダイスナガオ氏らの立ち合いの下、「ジョイライド」製作のローライダーST・レーサーカスタムが初公開された。日本でも盛り上がりを見せつつあるパフォーマンス系カスタムを本家が後押しするこの流れが、今後のカスタム界に少なからず影響を及ぼすのだとすれば、この場はまさにエボックメイキングだったのか!? その後はトークショーなどで和やかかつ刺激的な時間が流れた。



**El Viento  
HAMANS CUSTOM**



**R12 Sand Speeder Mark.1  
CHIRIHAMA SAND FLATS**



**Legal Weapon R12  
TRIJYA**

発売されて間もない新型空油冷ボクサーモデルR12が今回のカスタムプロジェクトのベースとなった。

BMWは「R12 CUSTOM PROJECT」として4組のビルダーの作品を展開。方向性の違う4組がそれぞれの個性を炸裂させた車輻たちは、あのベータンクスタイルのR12がこつとなるか!? どの車輻にもはられない驚きと楽しさに満ちていた。